

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX642／演習 (Seminar)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	会社法判例演習		
担当者名 (Instructor)	高橋 美加(TAKAHASHI MIKA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX4910	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	その他登録		

授業の目標 (Course Objectives)

会社法の重要判例を検討することにより、基本的かつ実践的な法律解釈論を身につけることを目標とする。

The aim of this seminar is to cultivate a basic and practical legal interpretation ability through examination of the latest important judicial precedents on corporate law.

授業の内容 (Course Contents)

会社法の判例は複雑な事例であることが多い。社会を騒がせた有名な事案であっても、法的な論点は何であったのかは知られていない場合もある。本演習はいわゆるケーススタディとして、比較的最近の会社法の判例・裁判例をいくつか取り上げ、紛争に至る背景を詳細に調査・解説し、何が争点となったか、解決方法として裁判所が提示した内容は妥当であったのかなどを分析する。扱う内容は多岐にわたるが、企業不祥事と内部統制システム、M&A と少数株主保護など、参加者の関心対象を調査した上で題材を相談する。参加者は法律論のみならず広く経済社会に興味を持って取り組むことが望まれる。

Case law in corporate law is often very complex. Even in famous cases that you might have heard the news, it is not always known what the legal issues were. In this seminar, we will take up some relatively recent cases, investigate and explain the background to the disputes in detail, and analyze what became the points of contention and whether what the court proposed was appropriate as a solution for the case. The topics to be covered will be diverse, but we will consult with the participants on the subjects they are interested in, such as corporate governance, mergers and acquisitions, and protection of minority shareholders. Participants are expected to be interested not only in legal theory but also in economic and social issues.

授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス、判例・文献検索について
2. 判例の検討<事例編>
3. 判例の検討<判旨編>
4. 判例の検討<事例編>
5. 判例の検討<判旨編>
6. 判例の検討<事例編>
7. 判例の検討<判旨編>
8. 判例の検討<事例編>
9. 判例の検討<判旨編>
10. 判例の検討<事例編>
11. 判例の検討<判旨編>
12. 判例の検討<事例編>
13. 判例の検討<判旨編>
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

報告はグループ単位で行うので、サブゼミを行うなど相当の準備を要する。
報告者以外も、事前配布された判例に目を通し、基本的な法律構成について理解しておくことが望まれる。
すでに商法(1)(2)の授業を履修済みであるか、並行して履修していることが望まれる。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

担当する報告(60%)／ゼミ内での発言・議論などの貢献(20%)／提出物等(20%)

テキスト (Textbooks)

1. 神作裕之他、2021、『会社法判例百選(第4版)』、有斐閣 (ISBN:9784641115545)

参考文献 (Readings)

1. 伊藤靖史ほか、2021、『リーガルクエスト会社法』、有斐閣 (ISBN:9784641179462)
 2. 高橋美加ほか、2020、『会社法(第3版)』、弘文堂 (ISBN:9784335358395)
- 授業までに新版が出版された場合には新版を準備することを勧めます。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

<選考方法>

採用人数 : 15名程度

配当年次 : 2~4年次

選考方法 : レポート

①題目 : 商法・会社法に関連する裁判例や新聞報道であなたの興味のあるものを取り上げて解説しなさい(春学期演習履修者には、別途演習中指示します)。

②字数 : 1000字程度

演習論文 : 実施しない

注意事項(Notice)